

# けてぶれ通信

三重平中学校2年

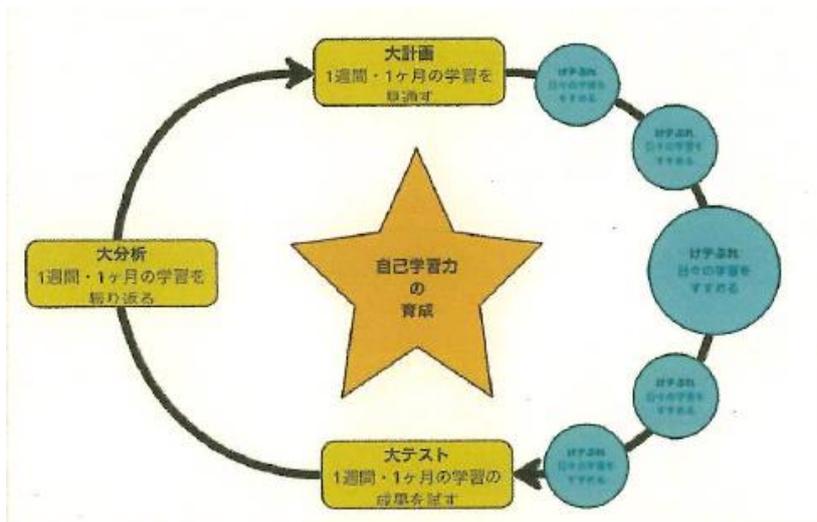
令和6年10月8日発行

第5号

文責:加藤 英和

## 目指せ！けてぶれの達人

けてぶれ通信、3週間ぶりの発行です。この3週間の間に中間テストがありましたね。定期試験は日々のけてぶれの成果を試す場であり、自分が何に向かって勉強していいかを明確にできます。テストの結果は数値化され、自分の学習努力の失敗や成功を見出すのに役立ちます。毎日の自主勉強が小サイクルなら、定期試験は大サイクルです。この大サイクルをしっかり回せれば、けてぶれの達人と言えるでしょう！



## 練習の方法は無限にある！

前回、分析の話をしたので今回は「練習」です。練習は苦手なところにしぼってやりましょう。テストで合っていたところを練習するのは効率が良くないです。間違えた問題にしぼって練習をするのが基本です。

さて、みなさん練習はどのようにやっていますか。「たくさん書く」のもいいですが、練習方法は一つではありません。文を作る、音読、ゴロ合わせ、人に説明する、絵をかく・・・など。練習方法は無限にあります。勉強方法は自分で自由に考えていいんです。自分で考えて自分で動くから楽しくなります。けてぶれの楽しさの秘密はここにもあります。

これで、けてぶれは完成です。「計画」も「分析」も思ったことを書くだけ。そして「練習」は自由です。長く続けられることが大切なので、自分に合った勉強方法を見つけていきましょう。

